

理工学 メディアセンター ニュース



Media Center for
Science and Technology
Newsletter

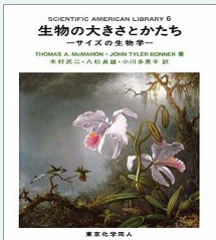
私の一冊

生命情報学科

堀田耕司 先生

『生物の大きさとかたち
: サイズの生物学 /
McMahon, Bonner著』

配架場所: 本館2階図書



地球上には細菌からシロナガスクジラまで異なるサイズの生物が存在する。サイズの変化がもつ物理的影響をレイノルズ数や無次元量などを用いて説明している。これによりサイズの違いによって生物をとりまく環境からの制約が異なることがわかる。例えばマイクロの世界では粘性等が重要であり、重力の影響は無視できる。本書を通じ、異なるサイズごとに形や行動様式がいかに最適にデザインされているか改めて気付かされる。

この本は1983年に出版された洋書の翻訳であるが「サイズ生物学」が流行る現在において、扱う内容は古さを感じさせない面白いものである。

Contents

新システムへの移行について P.1

地球の歩き方...借りられなかった本 P.2

第16回サイエンスカフェを開催しました P.2

特集

新システムへの移行について

～変更点と注意事項～

図書館システムの移行に伴い、サービスの一部制限や貸出・更新規則の変更が生じます。利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

貸出・返却・更新に関する主な変更点

貸出規則の変更

	学部生	大学院生	教職員
洋図書*	30日→14日	30日(変更なし)	90日(変更なし)
雑誌	1日→7日		
学位論文	14日→7日		

貸出規則の変更は上記の表のとおりです。また貸出時だけでなく**返却時にも学生証(教職員証)が必要**になります。

* 山中資料センター所蔵の和・洋図書は90日の貸出が可能です。

更新規則の変更

	学部生	大学院生	教職員
7日貸出資料	最大21日	最大21日	最大21日
14日貸出資料	最大90日	最大90日	最大90日
30日貸出資料		最大90日	最大365日
90日貸出資料			最大365日

更新については**最大2回までの回数制から貸出日を基準にした日数制に変更**になります。

新システム移行前の注意事項

・システム移行中はサービスに制限があります

8月27日(火)～9月1日(日)の間は資料の貸出・返却・更新ができません。理工学メディアセンターは通常通り開館し、館内での閲覧・PCの利用等は可能です。

8月1日(木)～9月1日(日)までMy Library経由での資料予約/取寄せができません。8月1日(木)～8月22日(木)12:00までの間はカウンターにご相談ください。

・My Libraryの貸出履歴・予約情報のダウンロードをお願いします

新システムへの移行に伴い、**【8月27日(火)17:00】**までに取置きされなかった予約情報が消えてしまいます。My Libraryの貸出履歴・予約情報およびMy Shelfのデータ保存を希望される方は**【8月26日(月)23:59】**までに各自でダウンロードをお願いいたします。

<新システムに関する詳細・各種データダウンロード方法はこちら→>



今月の一枚：

ブラックボード



メディアセンターのゲート前に置いたブラックボードにお気づきだったでしょうか？ 間近に迫るイベントをポスターとは違った形で皆様の目に留まるように新しく導入しました。スタッフ手書きの可愛いイラストと共に、イベントを逃さず確認することができます。

ボードに初めて描かれた記念すべきイベントは第16回サイエンスカフェでした(画像参照)。新たな宣伝の効果もあり、50人近くの方々にご参加いただき、大成功を収めました。

これからも様々なイベントのお知らせをしていく予定です。ぜひ、ゲートに入る前にチェックしてみてください。

メディアセンター豆知識

自習室：空き状況サイト

自習室の夜間・日曜日の利用には、事前申込みが必要です。創想館1階貸出・返却カウンターで申込み手続き後、ICカードを貸出します。ICカードの貸出状況は、「空き状況サイト」で確認できます。期末試験近くになると、申込みに行ってみたらすでに「満席」などということも。そんな残念な事態を避けるためにも、この「空き状況サイト」をチェックしてみてください。

期末試験にむけてグッと集中して勉強したいときの強い味方、「自習室」をぜひご利用ください。

【アクセス方法】

理工学メディアセンターWebサイト > サービス > 自習室を使う

コレクション

地球の歩き方…借りられなかった本

夏休み前になると貸出中のものが増え、なかなか借りられないものと言えば、旅行本。創想ライブラリーにずらりと並ぶ『地球の歩き方』シリーズも、その例外ではありません。しかし、そんな大人気シリーズにも、2018年の一年間、一度も借りられなかった本がありました。

それは、『地球の歩き方。C06, フィジー サモア トンガ ツバル, 2017-18』で、オセアニア諸国の島国をまとめたものです。

南の島への旅行は好きだけど、遠くて…と腰が重い方に朗報です。今年は、日本にいながらにして、フィジー、サモア、トンガの文化に触れる機会があります。

今年9月から11月にかけて、横浜を含め日本各地で開催されるラグビーワールドカップで、トンガは強豪アルゼンチンと同じプールC、フィジーは同じく強豪オーストラリアと同じプールD、そしてサモアは日本と同じプールAに出場するのです。残念ながら地球の歩き方の中にはラグビーのラ字も出て来ず、いずれの試合も横浜では行われませんが、これをきっかけに興味を持ち、恐らく増えるであろう特番と本を見比べながら、まだ見ぬ地に思いを馳せてみるのも楽しいかもしれませんね。

ちなみに『地球の歩き方』シリーズは、人気があり過ぎて借りられない国のものもKOSMOSからオンラインアクセスで読むことができます(要慶應ID)。お目当ての国が貸出中の時は、ぜひオンラインも試してみてください。

地球の歩き方オンライン版はこちら→



※9月にKOSMOSのURLが変更になります。上記のQRコードが使用不可になりますのでご注意ください。



イベント報告

第16回サイエンスカフェを開催しました

6月13日(木)に、システムデザイン工学科の柿沼康弘先生を講師にお迎えして、第16回サイエンスカフェ「変わるものづくり：第4次産業革命の到来」を開催しました。当日は48名の方が参加され、最新のものづくり、そもそものづくりとは何か？から第4次産業革命のIoT、ビッグデータ、AIやロボットについて、また次に向かう研究の世界の動き、それぞれの国の思惑など、わかりやすく興味深いお話に真剣に耳を傾けていました。講演後も質問がなかなか途切れず、皆さんの関心の高さがうかがえるサイエンスカフェとなりました。



理工学メディアセンターリポジトリ

ΣStar(シグマスター)

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作権者の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。

理工学メディアセンターWebサイトに
あるバナーよりご覧ください。



発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1

TEL: 045-566-1477

E-mail: rmc-info-group@keio.jp

Webサイト Twitter



電子版はWebサイト「図書館について」メニューにある「出版物・統計」よりご利用ください。